



Campus News Magazine

{ エフ }

フェリス女学院大学の
「今」を伝える広報誌



フェリス女学院大学

Vol. 127
2024 Summer

[Ferris Passage～先輩が歩む道]

文学部 コミュニケーション学科

齋藤 美月さん

[Teacher's EYE～発見! フェリスのこんな先生!]

国際交流学部 国際交流学科

二木 真教授

*フェリス生に聞いてみた

*学生課Column

*フェリス検定

フェリス生が
新学長に
聞いてみました!

こひやま

小檜山 ルイ先生

どんな人?

って



Profile

小檜山 ルイ新学長 プロフィール

学 歴

1976年3月 ・フェリス女学院高等学校卒業
1980年3月 ・国際基督教大学 教養学部
卒業(教養学士)
1982年6月 ・ミネソタ大学大学院
修士課程アメリカ研究プログラム
修了(M.A.)
1991年3月 ・国際基督教大学大学院
比較文化研究科
博士後期課程修了(学術博士)

職 歴

1986年4月～ 1996年3月
・関東学院大学経済学部一般教養課程
専任講師、助教授
1996年4月～ 2009年3月
・東京女子大学現代文化学部助教授、教授
1998年2月～ 1998年4月
・ロックフェラー財団フェロー(アイオワ大学)
2003年4月～ 2004年3月
・フルブライト研究員(ニューヨーク州立大学)
2009年4月～ 2024年3月
・東京女子大学現代教養学部 教授
2017年1月～ 2017年3月
・カリフォルニア大学パークレー校客員研究員
2018年10月～ 現在
・学校法人フェリス女学院 理事・評議員



フェリス女学院高等学校のころ。
学内の英語スピーチコンテストに出場。



大学を卒業したばかり。
マルティン・ルーサー・キングの墓前にて。

自分らしい服装を貫く
学長って素敵ですね！



先生は留学のご経験がありますが、
海外で学ぶことのよさを教えてください。

A

学長 渡航してすぐは講義の内容が全く理解できず、課題も多く、毎日大学の図書館で深夜まで勉強しました。その甲斐あって、英語力や専門知識を短期間で集中的に習得できたと思います。ドイツ人の留学生と車でアメリカを横断したり、イラン人の留学生とシェア生活をしたり、文化が異なる人と交流できたことは一生の宝です。今は円安で留学しにくいですが、学内外問わず様々な奨学金制度がありますので、奨学金も活用しながら留学にチャレンジしてほしいです。

〔S〕 私も留学に興味がありますが、頭の中でいろいろ考えるだけで止まっていました。学長のお話を聞いて、具体的な行動に移してみようかなと思いました。

フェリス生に対して
どのような印象をお持ちですか？

A

学長 学長になってまだ間もないですが、フェリス生がいるとその場がバツと明るくなると感じます。コミュニケーション能力が高い学生が多いのだと思います。2025年度から授業を担当する予定なので、みなさんとの触れ合いを通してフェリス生のことを知っていききたいです。

〔H〕 他大学でも授業をもたれている、とある先生が、「フェリスの学生は服装や髪の色がいろいろで楽しいね」とおっしゃったことがあります。自分の個性を伸ばし、伸びと表現できている人が多いように感じます。

学長 服装も大切な自己表現の1つですね。私自身は、学長はジャケットを着用すべきといった固定観念を取り払っていきたく考えています。周囲を不快にしないようマナーは守りながら、自分の好きな服装をしたいです。

フェリス生に期待することは？

A

学長 自分の意見を持ち、相手が誰であっても主張できる強い女性、勇敢な女性になってほしいです。そのためには幅広い知識と技能を身に付け、自分に自信を持つ必要があります。フェリスの4年間で何事にも前向きに取り組む人となるための、土台を養ってください。

〔H〕 私は共学高校出身で、リーダーの補佐的な役割をすることが多かったのですが、フェリスに来て女性だけで組織を運営できるやりがいを実感しています。今、校友会の会長を務めています。卒業までにリーダーシップを取る機会をさらに持ちたいと考えています。

座右の銘をお聞かせください。

A

学長 座右の銘というわけではありませんが、聖書でいちばん好きなのは「求めよ、さらば与えられん」という一節です。このあと「門を叩け、さらば開かれん」という一節もありますが、自分から求めて扉を叩くことの重要性を教えてください。日本社会で女性が活躍するにはまだ多くの問題・課題がありますが、口を開けて待っていても何も得られません。みなさんには、自ら積極的に動くことで道を切り拓いてほしいです。

〔H・S〕 はい！ 小檜山先生、本日はありがとうございました！



Message

インタビューを終えて



S さ ん

学長の学生時代のエピソードから、行動することの大切さを感じました。大学時代に幅広い能力を身に付けて、自己肯定感や自分自身を信じる力を養ってほしいなと思います。



H さ ん

学長のお話を聞いて、フェリスに来たからには語学をもっと勉強なくては!と思いました。自立した女性として生きていけるように、リーダーとしての経験をもっと積みたいです。



こひやま

小檜山 ルイ先生 って どんな人？

フェリス生が
新学長に
聞いてみました！

どのような方なのでしょうか？ 学生が質問をぶつけました！

この度、新しく学長に就任した小檜山 ルイ先生。
本学初の女性学長であり、フェリス出身でもある小檜山 先生は



私たちがあれこれ伺います！



校友会副会長

S さ ん
国際交流学部
国際交流学科 2年



校友会会長

H さ ん
文学部
コミュニケーション学科 3年

大学で英語を学ぼうと思った
理由を教えてください。

A

学長 実は、もともと日本文学や古典文学が好きで、大学でも国文学を学ぼうと思っていました。ですが私が高校生のころは、4年制大学を卒業した女性の就職先はほとんどないといわれていました。女性の進学先としては短期大学が主流で、社会に出て働いても、結婚とともに退社するのが一般的でした。そんな時代背景もあり、「英語を学んでおけば将来の可能性が広がるかもしれない」と自分なりに考え、当時としては珍しく英語で授業や論文執筆を行う大学を選びました。

〔H〕 私は、英語はスタンダード・コースを履修していますが、将来を考えて日本語教員、社会調査士の資格の勉強もしています。

〔S〕 私も大学生のうちに、働くうえで武器になる資格を何か取ろうと思っています。

学長 それはすばらしいですね！

中学・高校時代、そして大学時代、
どんな生徒、学生でしたか？

A

学長 フェリス女学院中学校・高等学校のときは、勉強は割と得意だったように思います。管弦楽部でバイオリンを弾いたり、学校の文学好きが集まる読書会に参加して芥川龍之介の研究をしたりもしました。大学に入ると、1～2年生のときは遊ぶのに夢中でしたね(笑)。男子学生とドライブに行ったりして、大学生活を満喫しました。3年生からは、留学するために勉強漬けの毎日でした。当時は1ドル240円前後で、奨学金を得ないと留学するのが難しい状況でしたから、奨学金の試験に受かるためにがんばりました。

〔H〕 私も3年生からゼミが始まり、勉強する時間が増えました。1～2年生のときより忙しいです。

大学で打ち込んだことは何ですか？

A

学長 英語の勉強だと思います。英語には自信がありましたが、進学した国際基督教大学にはバイリンガルの帰国子女が多く、はじめて挫折を感じました。1年生のときに通訳のアルバイトをしたときも、自分の英語が通用せずショックを受けて、「使える英語を身に付けたい、そのためには留学しなくては!」と決心しました。ですから、挫折して勉学に目覚めたことになりましたね。おふたりは、語学は勉強していますか？

〔S〕 スペイン語のインテンシブ・コースを履修しています。英語と並行して学ぶことで、2つの言語の共通点が発見できるのが楽しいです。

学長 これからは、英語と何かもう1つ言語を身に付けておくとか社会で役立つと思います。吸収力が高いうちに、ぜひ外国語を学んでください。

遊びにも夢中だった学長に
親近感がわきます！



本学初の女性学長に就任

小檜山 ルイ先生インタビュー

Rui
Kohiyama



自立、自尊、
そして“For Others”

みなさんはじめまして、2024年4月より学長に就任した小檜山 ルイです。私は中学・高校時代をフェリス女学院で過ごし、長いときを経てフェリスに戻ってきました。

今、世の中がめまぐるしく動いており、これまでの考え、価値観が通用しなくなっています。女性の選択肢も多様になり、大学に求められることも変わってきています。社会の変化に対応し、多くの学生の希望に応えるためには、高等教育機関も柔軟に変わっていく必要があります。来年度から始まるグローバル教養学部(設置構想中)も、改革の一つです。学部を二つに集約し、その下に学科・専攻を置くことで、新しい学問や専門分野を展開しやすい体制をつくらうとしています。

フェリス生のみなさんには、4年間を通して、経済的に自立するための技能を少なくとも一つは身に付けてほしいと考えています。先が見えないこれからの時代、生涯を通して、経済的にも精神的にも自立することが求められます。そのためには、学問の知識や教養だけでなく、将来のキャリアを具体的に把握し、社会で役立つ実用的な技能も身に付ける必要があるでしょう。フェリスが力を入れてきた語学教育や音楽教育はもちろんのこと、AIを活用するための情報リテラシー教育といった、現代社会のニーズに沿った基礎知識を学ぶことも欠かせません。ただし、習得した技能はどんどん古くなっていくため、常にブラッシュアップしていかなければなりません。学び続ける意欲と好奇心を養うためには、大学時代に広く深い知識、教養を身に付け、視野を広げることが重要です。つまり、女性が自立するためには

「知識・教養」と「実用的な技能」の両方が必要であり、みなさんには二つを兼ね備えた「二刀流」をめざしてほしいのです。

私の研究分野の一つはジェンダーですが、女子大でしか学べないことが多くあると考えています。女子大ではあらゆる役目を女性が担うため、誰かのアシスタント的役割ではなく、リーダーを体験するチャンスがあります。性別を意識することなく伸び伸びと自己表現できる女子大の環境でこそ、自分の考えをはっきり言える強さ、勇敢さが養われるのではないかと自身の体験も踏まえて思います。多様性が重んじられる今、女性だけの環境だからこそ培うことができる考えや価値観を実社会で生かすことが求められているのではないのでしょうか。

フェリスの教育理念である“*For Others*”は、中学・高校時代「毎日のように耳にしました。『他者のために』という自分を投げだして人に尽くすことだと思いがちですが、聖書には「あなたの隣人をあなた自身のようになに愛せよ」とあり、自分を愛せるようになつてはじめて人のことを愛せるようになるのだと思います。ですから、みなさんには、まず自分を愛せる人になつてほしい。そのために大学で様々なことを学んで自分に自信をつけ、困難にあつても揺るがない自尊心を養ってほしいです。自分を尊重し、大切にする自尊心があつて初めて他者のために動けるようになります。

フェリス女学院大学での時間を、自立し、世界で活躍する女性となるために有効に使ってください。共に学び、自分自身を進化させていきましょう！

【専門分野】

アメリカ女性史・ジェンダー史 / 日米関係史

【主な学会及び公的活動】

2018年9月～現在 キリスト教史学会 理事長
2021年6月～現在 ビューリタニズム学会 常任理事
2022年12月～現在 ジェンダー史学会 常任理事
2023年1月～現在 国際女性史連盟2024年東京大会運営委員会委員長

【主な著作】

- 『明治の「新しい女」』勁草書房、2023年
- 『帝国の福音』東京大学出版会、2019年(中原伸之賞受賞)
- Christianity and the Modern Woman in East Asia* 共著、Brill、2018年
- 『アメリカ・ジェンダー史研究入門』共編著、青木書店、2010年
- Competing Kingdoms: Women, Mission, Nation, and the American Protestant Empire, 1812-1960* 共著、Duke Univ. Press、2010年
- 『アメリカ婦人宣教師』東京大学出版会、1992年
(女性史青山なお賞、キリスト教史学会学術奨励賞受賞)



フェリスを卒業した先輩の、学生時代から仕事に就くまでのストーリーと
これからの目標をインタビューしました。フェリス生の励みになりますように。



仕事は人生の彩り。 困難な場面もすべて含めて 人生のスパイスです。

*Profile

全日本空輸株式会社

さいとう みづき
齋藤 美月 さん

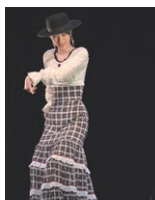
2015年度 文学部 コミュニケーション学科 卒業

客室乗務員として国際線、国内線のフライトに乗務しています。お客様を安全かつ快適に目的地までご案内することが主な役割で、ご搭乗前に多くの打ち合わせを行い、機内では入念なチェックをした後にお客様をお迎えします。入社理由を簡潔に言うと3つあり、日本のサービスの最高峰で働いてみたかったこと、毎便メンバーがランダムに組まれ様々な人と働けるスタイルに魅力を感じたこと、あの制服を着て空を飛べたかったことが主な理由です！



こんな学生だった！

新しいことに挑戦したい！と思いフラメンコ部に入部。明るい仲間と毎日楽しく踊っていました！他大学との合同合宿などいい思い出ばかりです。最終学年では主将としても部を引っ張りました。フラメンコ部以外にも上級生リーダーや大学祭でのフェリストロンゲスト、ゼミ長などを経験し、素敵な仲間と囲まれながら4年間を味わい尽くしました！



学生時代

2012
～2016

お仕事で印象的だったエピソード

着陸時間を気にかけてるご夫婦がいらっしゃり、お話を伺うと「初孫に会いに行く。面会時間ぎりぎり」とのこと。すぐに機長に確認し、具体的な到着時間をお伝えすると同時に、機内の子供用玩具を包み、お孫様への贈り物としてお渡ししました。降機の際、奥様は涙を流しながら「孫が未熟児で産まれる事になり不安だった。出産当日に娘に会って頑張ったねと伝えたいかった。本当にありがとう」と話して下さいました。後日会社にお手紙を頂き、無事に間に合ったことと感謝が綴られていてとても温かい気持ちになりました。

業務で苦労したこと

国際線のパーサー業務を習得した時期が一番大変でした。年次や経験の異なるクルーを纏め、同じ目標に向かう環境を作り上げることは想像以上に難しいものでした。ですが丁寧に人と向き合うことの大切さ、自分の行動や声掛け次第でその場の雰囲気が変わる楽しさはやりがいに繋がりました。

ターニングポイントとなった出来事

コロナ禍での仕事は現職について考える大きな機会になりました。大型機でもお客様は数名。マスクや手袋を着用してのサービスは寂しさを感じましたが、そのような中でも社員は「マスクで口元が見えないなら目で笑顔を届けよう！」と意気込んでいました。困難な時こそそのプラス思考と強い団結力を目の当たりにし、これからもこの会社で働いていきたいと感じました。

これからの目標

昨年キャリアコンサルタントの国家資格も取得したので、今後は人材育成・採用に携わることが目標です。他にもこの会社で挑戦したいことがたくさんあるので、これからも臆せず挑み続けます！



入社

2016

現在

2024

学生の皆さんへ

Message for you

大学は自分の考えや行動次第でどんどん深みを増します。
成功・失敗・周りの目に捉われず、やりたいことを存分に満喫してください！



TEACHER'S EYE

今号では、民間企業で豊富なご経験を積まれ、そのご経歴を生かして今年度よりフェリスで教鞭をとる先生を紹介します。

国際交流学部 国際交流学科
ふたき まこと
二木 真 教授

専門分野: マーケティング・経営戦略・観光・
エアラインビジネス

Profile

青山学院大学卒業、立教大学大学院修了。
大学卒業と同時に、日本航空株式会社に総合職として入社。以来、約30年に
わたり、営業企画、商品開発、顧客戦略、宣伝などマーケティング部門を経験。
同時に、産官学連携の推進や観光・広告関連の各種委員・理事等を歴任し、
2024年度より現職。



フェリス生へのメッセージ /

常に前を向いて、
ポジティブ思考で!

Q 専門とされている分野について、
くわしく教えてください。

航空会社で約30年、マーケティング分野を経験してきました。実務経験と
大学院での研究内容から、マーケティング、マネジメント、経営戦略を専門
としています。また、これまで実務で関わってきた観光及びエアラインビジ
ネス、地域活性や広告・コミュニケーションも関心分野です。

Q 「国際ビジネス論」
(2024年度前期担当科目)では
どのようなことが学べますか。

日本企業がどのように世界を相手に戦っているのか?につい
て、ビジネスモデルやマーケティング、戦略の視点から学修し
ます。皆さんも知っている企業の具体的なケーススタディを中
心に、ビジネスの奥深さと面白さを実感できます。企業の最前
線で活躍するキーマンによるゲストセッションも魅力です。

2024年度後期担当授業:「観光ビジネス論」「国際経営戦略論」等

Q 先生がその分野に興味を持った
きっかけはなんでしょうか。

30代後半のころ、会社から派遣された一橋大学MBAのホスピタリ
ティマネジメントコースの立ち上げへの参画がきっかけです。それま
ではビジネス実践のみでしたが、アカデミックとの融合により、観光
のマーケティングやビジネス戦略に興味・関心を持ちました。その
後、仕事と両立して大学院に通いMBAを取得しました。

Q 学生時代に熱中していたことを教えてください。
またどんな学生でしたか。

バブル絶頂期に大学生活を送っていましたので、とにかく毎日を楽しんでいま
した。ゼミは国際法で弁論大会出場や厳しい合宿が印象的。クラブは小学
生から続いていたテニスで、練習・合宿など当時は結構頑張りました。柄にも
なく、授業には熱心に参加し、お陰で200単位超を取得しました。

Q 日本航空で一番苦しかった
エピソードをお聞かせください。
またそれらを乗り越える際に
大切にしてきたことは何ですか。

2010年の経営破綻時に、多くの仲間が会社を去らざ
るを得なかったことです。企業にとって最も大切なことは
「持続する」こと。それに必要なのは、同じ志を持った仲
間(人財)とその力を最大化するチーム(組織)です。今
年1月2日の羽田での事故対応は、チームワークを象徴
する出来事だったと思います。



思い出アルバムコーナー



大学3年生の頃バリエにて。

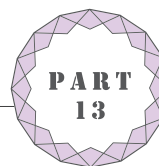


2018年のハーフマラソン。ホノルルマラソン、
ハーフマラソンは仕事で毎年参加していました。

フェリス生に聞いてみた



[みんなで楽しむアンケート]



今号のテーマ

あなたのイチ押しYouTubeチャンネルを教えてください!

#大学生の日常



▶ Okisvlog

1年 Tさん
勉強、日常生活からヲタ活まで、全て両立していてモチベーションが上がります!同じ大学生として大尊敬です!!

#お笑い



▶ 丸山礼チャンネル

2年 Tさん
バイトやらかし動画をみるとスッキリします。

#海外生活



▶ ドイツで生きる Nobana

3年 Oさん
ドイツ留学を考えている時にたまたま発見。ドイツで生活しているからこそわかる情報を教えてください。

#癒し



▶ とのおぼくチャンネル

4年 Sさん
ゆったりした静かな時間が流れていて、癒されます。

#フィットネス



▶ Marina Takewaki

職員T
ゆらりとした内容から激しいダンスまで、その時の目的にあわせて動画を選ぶのが気に入っています。

#お料理



▶ 森三中ube

職員M
料理をした後、3人でわいわいと豪快に食事をしている姿をみて楽しんでいきます。

* 回答していただいたみなさん、ありがとうございました! *

この企画はフェリス生同士の交流が目的です!
この場を借りて、みんなに主張したいことや、周りのフェリス生に聞いてみたいこと、ありませんか?

参加は
2 STEP
で完了!

【STEP1】裏表紙の「次号のテーマ」をCheckして、
【STEP2】QRコードからアンケートに回答!

取りあげてほしいテーマや質問も受付中!
フェリス生同士の交流の場として、ぜひご参加ください。

フェリス生に聞いてみた

次号のテーマ

「フェリス生の一人暮らしに役立つ
おすすめ情報を教えて！」

投票期間

2024年7月11日(木)～10月31日(木)

次号では、フェリス生の一人暮らしに役立つ、
みなさんからの耳寄り情報を紹介します。
駅や物件を選ぶときは何を意識して選ぶとよいかなど、
ぜひ実体験をまじえてお聞かせください♪
多くの方からの投稿をお待ちしています。

取りあげてほしいテーマや質問も受付中!

この企画で、みんなに主張したいことや、
周りのフェリス生にも聞いてみたいこと、ありませんか?
フェリス生同士の交流の場としての「F」に、
ぜひ参加してください。



アンケートの回答は右記QRコードから!



フェリス検定

フェリス女学院校歌を作曲した團伊玖磨は、オペラ、交響曲、童謡など数多くの名曲を世に残しました。團先生がフェリスの創立100周年を記念して作曲したのは次のうち、どれでしょうか。

- A 燕の歌 (Song of Swallows)
- B ぞうさん
- C 花の街

Answerは、p7の下にあるよ!

学生課 Column

～自分のこころとからだを労ろう～

バランスの
取れた食事

適度な
運動習慣

質の良い
睡眠



なんとなく体がだるい、ぐっすり眠れないなど、こころとからだのサインを見ないふりしていませんか?誰でも調子が良くない日もある。けれど、我慢のしすぎは禁物です。
自分にあったリラックス法を知り、その時間を意識的に作ることが大切です。ぼんやりと窓の外を眺める、ゆったりと湯船に浸かる、景色の良い場所でお茶をする、好きな音楽を聴く…気軽にできることで大丈夫。自分のこころとからだを大切にしていあげましょう。
もやもやとした悩みを誰かに聞いて欲しい時は、大学内にも相談できる場所があります。

学生 相談室

家族や友人関係、進路、経済的な不安など、なんでも相談してください。
▶緑園附属図書館4F

保健室

女性ならではの不安事など、健康に関するサポートを行います。
▶緑園キャンパス:チャペル横

〈参考〉

- ・厚生労働省 健康局 健康課
「すこやかな人生を送るためにカラダのためにできること」
https://www.smartlife.mhlw.go.jp/event/womens_health/2024/
- ・国立精神・神経医療研究センター「こころの情報サイト」
https://kokoro.ncnp.go.jp/health_howtocare.php#02



“F”はFerris、For Othersを表すFであるとともに、もうひとつFind(=発見)という意味を込めています。
この冊子でお伝えする情報がみなさんの行動のきっかけになり、新しい自分の“発見”につながりますように。

2024.7.11発行
発行／フェリス女学院大学
編集／学生課
〒245-8650 神奈川県横浜市泉区緑園4-5-3
TEL:045-812-9127

